

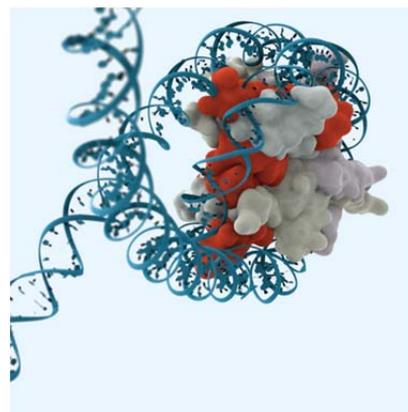
分析機器部門講習会シリーズ

- CST テクニカルセミナー -

タンパク質-DNA 相互作用解析の新技术 CUT&RUN

*本講習会では、分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。

CUT&RUN (Cleavage Under Target & Release Using Nuclease) はクロマチン免疫沈降 (ChIP) と同様に生体内のタンパク質-DNA相互作用を解析する新技术です。本セミナーではCUT&RUNの実験原理や、実際に得られるデータをChIPと比較しながらご紹介いたします。これからエピジェネティクス解析を始めようと考えている方のほか、すでにChIP解析を行っている研究者の方にもお役立ていただけます。



日 時 : 2020年8月21日(金) 15:00 - 16:00

受講対象 : タンパク質-DNA 相互作用解析に興味のある方
エピジェネティクス解析を始めたい方

講習内容 : 実験の設計や手技 (CUT&RUN) に関する座学セミナー

演 者 : セルシグナリングテクノロジージャパン株式会社
磯部 智康 博士(医学)

場 所 : オンラインセミナー
(お申し込みいただいた後、参加登録 URL をご案内します)

申込期間 : 2020年8月12日(水) 正午まで

申込方法 : 電子メールで、subject を CUT&RUN とし、「講習会名」、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、 yitoh@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

申込時にいただいた個人情報は、「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳しくは、本学の個人情報保護に関するホームページをご参照ください。 <http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/objectives/protection/index.html>

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 伊藤 (内線: 2403、Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

※Web でも講習会情報を掲載しています (<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)